



夏も近づく八十八夜

立春の日から「八十八日目」であることからその名がついた「八十八夜」。その年によって日にちが変わり、今年は、5月2日が「八十八夜」にあたります。立春や啓蟄、春分といった「二十四節気」を補完するものとして、言いならわされてきた「雑節」の一つです。では、なぜ立春から数えて八十八日目をこう呼ぶようになったのでしょうか。

それは、農業に従事する人びとが多かった昔の日本社会で、ちょうどこの頃が種まきや田植えの準備、茶摘みなど春の農作業を行う時期にあたっていたからです。八十八夜の数日後には二十四節気でいう「立夏」になることもあり、昔の人びとはこの時期を「夏の準備を始める目安」ととらえていました。

「末広がり」の姿をしていることから、幸運を呼ぶとされてきた「八」の字。その「八」の字が二つ重なった「八十八夜」は、それだけに縁起のいい日と考えられていました。また、「八」「十」「八」の3つの字を組み合わせると「米」という字になるため、とくに農業に携わる人びとに大切にされてきたのだと言われます。

別府市特定健診始まる

28年度特定健診が始まりました。

対象者にはほ、保険者より通知が来ていると思います。その他癌検診等は集団や個別など有りますので、市報を確認下さい。当院では月から金曜日の診療時間内で行っています。食事制限に注意して、受診券、保険証を持参して下さい。

さんこのひとりごと

助け合い 声を掛け合い 支え合う

今回の地震で被災された方々にお見舞い申し上げます。最近は少し落ち着きを取り戻したように感じられますが、皆様の周りはいかがでしょう。

今回、地震を経験し改めて『孤独』の怖さを思い知りました。避難所に行かれる方も一人が怖いからといった声が多く聞かれました。誰か話せる人がいてくれるだけで気持ちは楽になります。医療機関も同様、目立った症状がなくてもかかりつけ医に話をすることで恐怖心や不安な気持ちを軽くすることができます。助け合いながら、ともに乗り越えましょう。

第29回健康教室

平成28年6月10日午後2時より
本館8階会議室にて開催します

テーマ 胃腸について

防災対策 その一

太陽調剤薬局より

多数の参加をお待ちしております